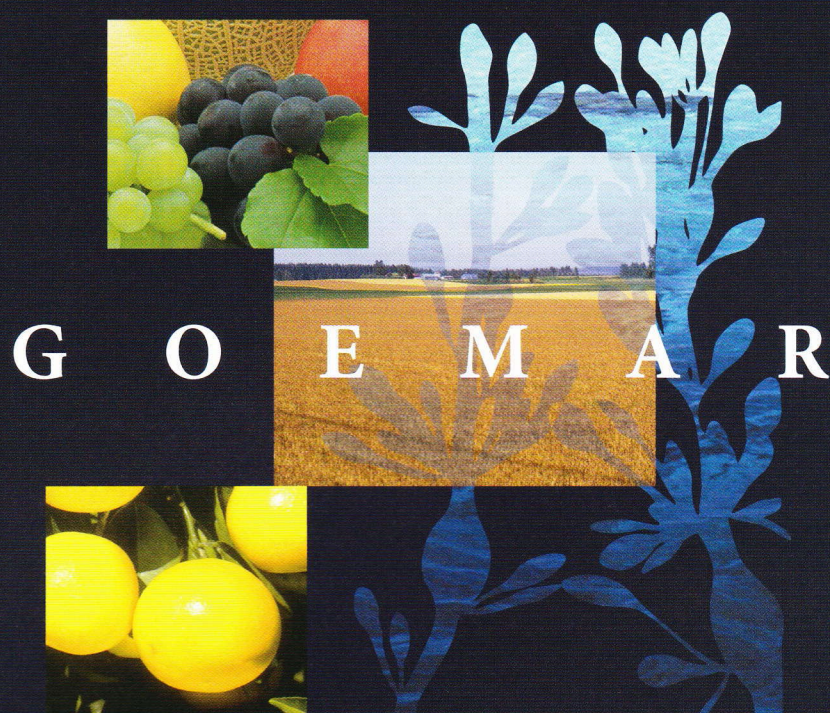




総合微量元素配合

ゴエマー[®] 1号・2号

■ 特殊海藻クリーム入り葉面散布用肥料 ■

包装
1kg(約800mℓ)×12
10kg(約8ℓ)×2



株式会社 ニッソーグリーン

特長

1

サンマロ湾のきびしい環境の中で育った海藻「アスコフィラム・ノドサム」を超低温加工でクリーム状にし、配合した栄養豊富な海藻液肥です。肥料成分のほかに植物の生長に不可欠な天然の各種アミノ酸、アルギン酸、多糖類、ビタミン類、核酸、酵素、色素、植物ホルモン様物質（サイトカイニン）およびベタインを豊富に含んでいます。

2

アスコフィラム・ノドサムには、他の海藻の5～13倍のベタインが含まれており、これは一般作物に含まれているベタインの1,000倍量に相当します。

■海藻クリームの主な作用

抗ストレス効果

- 乾燥や過湿に強くなる。
- 肥料やけや塩類障害に強くなる。
- 高温障害や低温に強くなる。
- 風づれ障害や植え痛みに強くなる。

ベクトル効果

ゴエマーの葉面散布による刺激で細胞の浸透圧が高まり、散布後4時間以内に吸収されます。

再分配効果

葉面から吸収された養分は24時間以内に生長部位に再分配され、生長を活発にします。



3

肥料成分とバランスのよい天然成分との相乗効果により、すばらしい生育増進・増収および品質向上効果を発揮します。また、各種微量要素欠乏にも有効です。

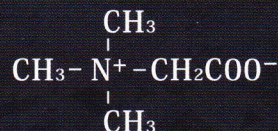
4

ゴエマー1号は、主として生育初期の栄養生長期に使用すると効果的です。ゴエマー2号は、窒素を除いていますので、主として生殖生長期に使用すると効果的です。

ベタインとは

ベタインは、植物細胞内の浸透圧調節物質として働き、肥料成分の吸収や移行に関与し（ポンプ効果、再分配効果等）、更に、塩類障害、温度障害、湿度障害等のストレスの軽減にも優れた効果があります。ゴエマーには、グリシンベタイン、アミノ酪酸ベタイン、ピグメントベタイン等が豊富に含まれています。

（例） α -グリシンベタイン



ピグメントベタインはベタインを含む色素で、製品の緑色は色素が天然の状態で製品化した証です。

■性 状 全水溶性液体、比重：1.25、pH3.2

ゴエマー[®]1号・2号

■成 分

区 分	保 証 成 分 (%)						配 合 成 分 (%)				特殊海藻 クリーム (%)
	窒素	りん酸	加里	苦土	マンガン	ほう素	鉄	銅	亜鉛	モリブデン	
ゴエマー1号	7.0	4.0	3.0	2.0	0.20	1.00	0.10	0.05	0.05	0.100	20.0
ゴエマー2号	—	10.0	6.0	1.0	0.20	1.00	0.10	0.05	0.05	0.100	20.0

■特殊海藻クリーム分析値

<アミノ酸分析>

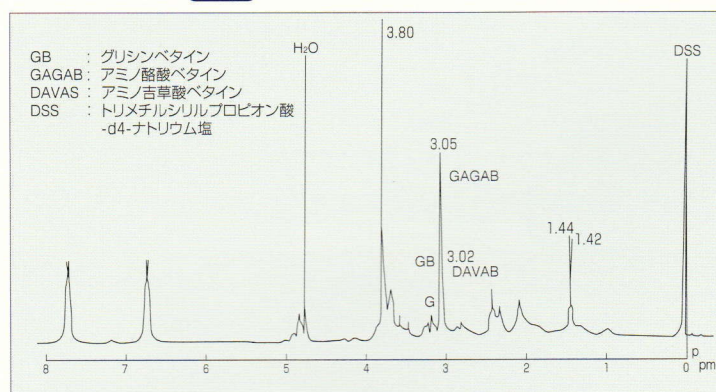
アミノ酸名	mg/l	アミノ酸名	mg/l
グルタミン酸	488.5	プロリン	8.2
アラニン	49.4	フェニールアラニン	7.8
アスパラギン酸	66.9	バリン	5.0
メチオニン	37.3	ロイシン	4.6
グリシン	12.9	アルギニン	5.9
リジン	22.1	イソロイシン	3.5
シスチン	29.6	チロシン	2.5
スレオニン	14.2		
セリン	11.6		
計 770.0			

<ミネラル成分分析>

有害な重金属類は含まれておりません。

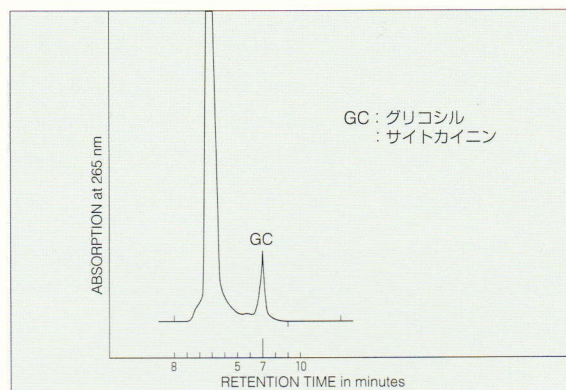
水分	87.7 %	水溶性苦土	0.14 %
灰分	2.7 %	水溶性マンガン	0.005 %未満
窒素全量	0.17 %	水溶性ほう素	0.003 %
りん酸全量	0.03 %	モリブデン全量	0.0001 %未満
水溶性りん酸	0.02 %	可溶性石灰	0.26 %
加里全量	0.30 %	可溶性ケイ酸	0.5 %未満
水溶性加里	0.28 %	ナトリウム	0.43 %

<ベタイン分析> NMR



特殊海藻クリームには干ばつや塩害、霜害に耐える上で重要な役割を持つベタインが高濃度含まれています。(他の海藻エキスの5～13倍)

<サイトカイニン分析> 液体クロマトグラフィー



特殊海藻クリームに含まれるサイトカイニンは、グリコシルサイトカイニン(約200μg/l)として存在しており、製品中では非常に安定なことが証明されています。

海藻「アスコフィラム・ノドサム」について

天然資源の新しい利用

海藻が肥料として利用され始めたのは紀元4世紀頃からだと言われています。12世紀頃になるとヨーロッパ諸国では海藻の利用が盛んになり、フランスの西海岸では肥料用の海藻の養殖が行われたという記録が残っています。これらの海藻は堆肥や、乾燥粉末として利用されてきました。20世紀に入りヨーロッパ諸国では戦争中の肥料不足がきっかけとなって、海藻の肥料効果が科学的に研究されるようになりました。

海のエネルギー「アスコフィラム・ノドサム」について

ゴエマーに使用している海藻は、約800種ある中から選抜されたアスコフィラム・ノドサムという特殊海藻です。フランスのサンマロ湾は、潮の干満差13.5m、冬季凍結、夏季高温乾燥という非常にきびしい自然環境で、ここに生息しているもののみを原料としています。このアスコフィラム・ノドサムは他の海藻に比べ植物の生長に不可欠なミネラル、各種アミノ酸、アルギン酸、多糖類、ビタミン類、核酸、酵素、色素、植物ホルモン様物質、およびベタイン類を豊富にバランスよく含んでいます。



特に過酷な環境条件にも耐えられる生命力の源と言うべき適合物質ベタインを、他の海藻に比べ5～13倍も多く含んでいます。ベタインには外的ストレス(水分、塩分、温度、傷等)に対する抵抗力を高め、根や葉面からの吸収および植物体内移行を促進する作用があります。

ゴエマーの新しい技術

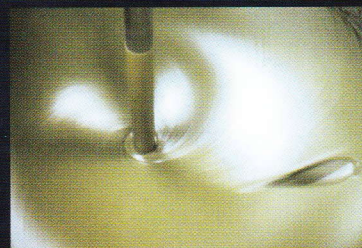
フランスの西海岸サンマロ市にあるゴエマー海藻研究所は20数年の海藻肥料研究の結果、アスコフィラム・ノドサムという海藻に含まれている栄養分を天然のまま生かした形で肥料として利用する新しい技術の開発に成功しました。

緑色—それは天然の証明

アスコフィラム・ノドサムは一年中で一番栄養分のある9月から12月の間だけ採取します。

採取後すぐ洗浄により砂、塩分、貝殻等の不純物を取り除き、マイナス20℃でブロック状にして冷凍保存します。

これをマイナス50℃の超低温特殊処理加工により海藻のもつ栄養分を天然のままの状態では海藻クリームに調整されます。製品が緑色をしているのはその証です。



対象作物名	肥効	散布適期および使用方法
茶	新梢伸長増進、葉質向上、葉緑素増加、増収、樹勢回復	萌芽直前、萌芽時および2葉期の3回散布 2番茶以降も同様に3回散布
ほうれんそう・レタス・白菜 セルリー・ねぎ・キャベツ	生育増進、葉質向上、増収	本葉3～5枚または定植1～2週間後から2週間間隔で3回散布
人参・大根・かぶ・ごぼう	生育増進、根部肥大、品質向上	本葉5～6枚から2週間間隔で3回散布
トマト・きゅうり・なす ピーマン等 果菜類	生育増進、着果数増加、着色増進、成り疲れ予防、増収	定植1週間後から1～2週間間隔で定期的に散布
メロン・すいか・かぼちゃ うり・まくわうり等 果菜類	生育増進、受粉性向上、玉伸び増進	定植1週間後から1～2週間間隔で開花期まで2～3回散布 (開花後はゴエマー2号またはフチンゴールドを散布)
いちご	活着・生育増進、受粉性向上、着色増進、品質向上	苗浸漬および定植1～2週間後から2週間間隔で4回散布
みかん・はっさく・いよかん ポンカン・夏柑		開花直前、落弁直後の2回散布
りんご・かき・なし・びわ キウイフルーツ	新葉充実、結実向上、玉伸び増進、糖度・着色増進、貯蔵性向上、樹勢回復、隔年結果予防	開花直前・落花直後、および幼果期の3回散布
もも・すもも・梅		新葉展開初期から10日おきに3回散布
おうとう		開花直前、落花直後の2回散布
たまねぎ・にんにく らっきょう・球根類	活着増進、茎葉生育増進、肥大増進、増収	苗浸漬および定植1～2週間後から2週間間隔で3回散布 (玉肥大期からはフチンゴールド散布)
小豆・枝豆・いんげん えんどう・大豆・落花生	着莢増進、子実充実、増収	4～6葉期および開花前の2回散布 (開花期以降はフチンゴールド散布)
じゃがいも・さつまいも	生育増進、根部肥大増進	草丈10～20cm期から2週間間隔で3回散布
水稲	苗充実、活着増進、稔実性向上	育苗期に2～3回灌注、幼穂形成期に1～2回散布
とうもろこし	稔実性向上	7～8葉期に1～2回散布(絹糸抽出期にはフチンゴールド散布)
ビート	生育増進、根部肥大、総糖量増加	5～6葉期および10～12葉期の2回散布
野菜・花卉苗	苗充実、活着増進	苗床に1～2回散布または移植苗浸漬

対象作物名	肥効	散布適期および使用方法
りんご・かき・なし・もも すもも・キウイフルーツ	果実肥大、硬度増進、着色糖度増進、貯蔵性向上、隔年結果の減少	果実肥大初期から10～20日おきに2～3回散布
みかん	着色増進、糖度増進、果実充実、貯蔵性向上、隔年結果の減少	果実肥大初期(ゴルフボール大)から10日おきに2回散布
いよかん	果皮障害軽減、品質向上	収穫2～3ヶ月前から1ヶ月おきに定期的に散布
ぶどう	受粉向上、無核果減少、着果数増加、果実肥大、糖度増進、着色増進	本葉5～6枚時、開花前、落弁期、幼果期の4回散布
おうとう	果実肥大、着色増進、糖度増進、樹勢回復	落花2週間後、4週間後の2回散布
いちご・メロン・すいか かぼちゃ等 果菜類	玉伸び増進、糖度増進、品質向上、つるぼけ予防	開花初期から1週間間隔で3回散布
小豆・枝豆・いんげん えんどう・大豆・落花生	子実充実、増収	落花後および幼莢期の2回散布
ビート	総糖量増加	登熟期に2週間間隔で2回散布
アスパラガス	茎葉根部充実による翌年の萌芽増進	展葉期から半月毎に2～3回散布
菊	耐寒性増大、葉質向上、根張り充実	秋口から1ヶ月間隔で散布(春～夏期にはゴエマー1号を散布)

⚠ 注意事項

- 酸性の液体なので皮膚に付着しないように注意し、万一付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 酸性の液体なので眼に入らないように注意し、万一眼に入った場合は直ちに15分以上洗眼し、医師の手当てを受けてください。
- 誤飲した時は多量の水を飲ませ吐かせ、直ちに医師の手当てを受けてください。
- 夏の日中を避け、朝夕の涼しい時に散布してください。
- 農薬を混用する場合は本剤を希釈してから農薬を添加してください。
- 容器の底に天然色素が沈殿しているので、よく振ってから使用してください。
- 希釈液はその日のうちに使用してください。

保管：密封し、直射日光を避け、食品と区別して、小児の手の届かない、冷涼・乾燥した場所に保管してください。

使用量に合わせ薬液を調製し、使い切ってください。空ビンには園場などに放置せず、適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

販売元



株式会社 ニッソーグリーン

東京都台東区上野3-1-2(秋葉原新高第一生命ビル5F)
〒110-0005 Tel.03-5816-4351
<http://www.ns-green.com/>

取扱店